

第2回エリア懇談会を開催しました。

第2回エリア懇談会では、第1回エリア懇談会で出された意見を元に、ディスカッションテーマを設定し、それぞれの地域資源や課題、取組などについて、意見交換を行いました。

開催概要

日 時： 平成26年11月7日（金）18時30分から20時
場 所： 緑小学校 会議室
出席者： 緑一丁目町会、立川一・三・四丁目町会、菊川一・二丁目町会、
立川菊川まちづくり研究会 計14名
事務局： 墨田区都市計画課、観光課 計6名

ものづくりや鎮魂の歴史をいかす テーマに関する意見

地域資源について

- ・ 地域で楽しむ資源と、来訪者も楽しめる資源の2つがあるのではないかな。
- ・ 堀部安兵衛の歴史を大切にしている。
- ・ 木瀬部屋（相撲部屋）などの相撲部屋がある。
- ・ かつては、新大橋通りに路面電車が走っていて、賑わっていた。
- ・ 近くに現代美術館があるので、海外のアーティストに短期間滞在してもらうなど、美術館と関連したことができないかな。

地域産業・ものづくりに関する地域資源

- ・ ブルドックソースなど食品加工の企業もあった。
- ・ 国産自転車発祥の地であり、ものづくりの歴史があるエリアである。
- ・ 部品工場などが集積していた通りは、ポンコツ通りと呼ばれていた。

寺社仏閣に関する地域資源

- ・ エリア内には地藏尊が多く存在する。
- ・ 元徳稻荷や榎木稻荷では豆まきが行われている。
- ・ 亀戸天神と、牛嶋神社の2つの神社の氏子となっている。

地域住民が参加するまち歩きをしたい

- ・ワンルームマンションが多く、地域コミュニティの形成が課題となっている。
- ・まち歩きイベントを行って、地域の人とまちの魅力を共有したい。
- ・地域に住む若者にも参加してもらいたい。コミュニティづくりのきっかけにしていきたい。
- ・三之橋にある下水場は、今流行りの「工場見学」などしてみてもどうか。

豎川や大横川の情緒を再生する テーマに関する意見

豎川、大横川の記憶

- ・かつて豎川沿いには材木業が並び、千葉（行徳など）とつながっていた。
- ・幼い頃、豎川の筏の上でよく遊んだものだ。
- ・豎川沿い一帯は、徳右衛門町・林町と呼ばれていた。

豎川沿いの遊歩道の環境づくり

- ・安兵衛公園とデザインを合わせてはどうか。
- ・遊歩道になまこ壁のデザインを取り入れるなど、歴史を感じる散策路にしてはどうか。

大横川を生かしたい

- ・大横川の軸線上にはスカイツリーがある。
- ・大横川にさらに桜を植え、「スカイツリーと桜」を観光資源にしたい。
- ・桜並木のライトアップを連続させ、夜景も観光資源となるようにしたい。

豎川を活用したい

- ・地域住民も楽しめるカヌー教室などを行ってはどうか。

その他の意見

食に関する資源を充実させたい

- ・食に関する資源の魅力を高めていきたい。

通りの賑わいをつなげたい

- ・商店街が連続していない。イルミネーションで連続させてはどうか。
- ・大横川だけでなく、他の通りにも桜を植えると地域らしい通りになるのではないか。